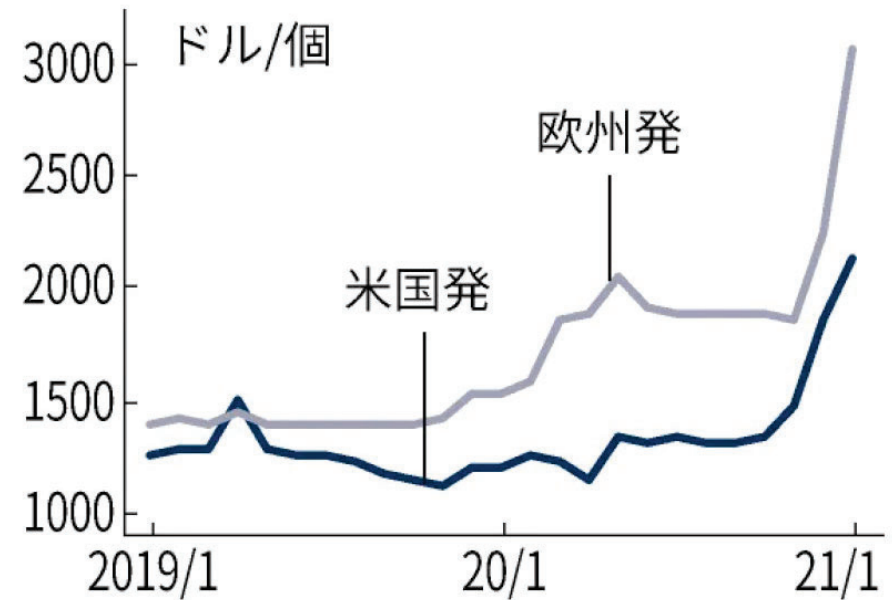
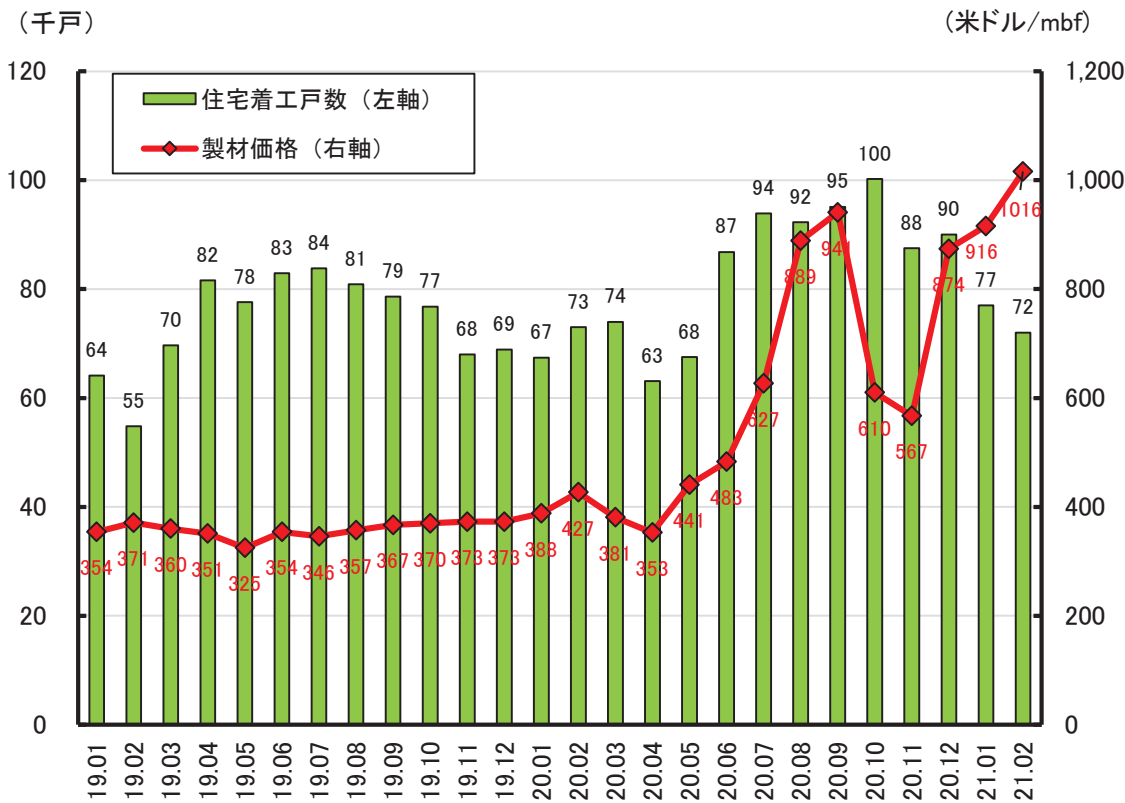


木材輸入の状況について

令和3年4月
林野庁 木材貿易対策室

1. 米国における木材価格の高騰

- 米国の住宅着工戸数(戸建て)は、コロナ禍による在宅需要の増加と住宅ローンの低金利により、2020年6月から急激に増加。10月には、半年前の約1.6倍に相当する10万戸を突破。
- 北米の木材価格も、2020年夏に急激に上昇。その後、下落したものの、年末から再び上昇して、コロナ禍前の約2.5倍に相当する1,000ドル/mbfを突破。
- 2020年末から、米国での輸入急増とコロナ禍に伴う港湾処理能力の低下等により、北米にコンテナが滞留して、アジアでコンテナが不足。海上輸送運賃が急激に値上がり。



(注)40フィートコンテナ換算
(出所)英ドゥルリー

資料: 令和3年2月24日付日経新聞電子版

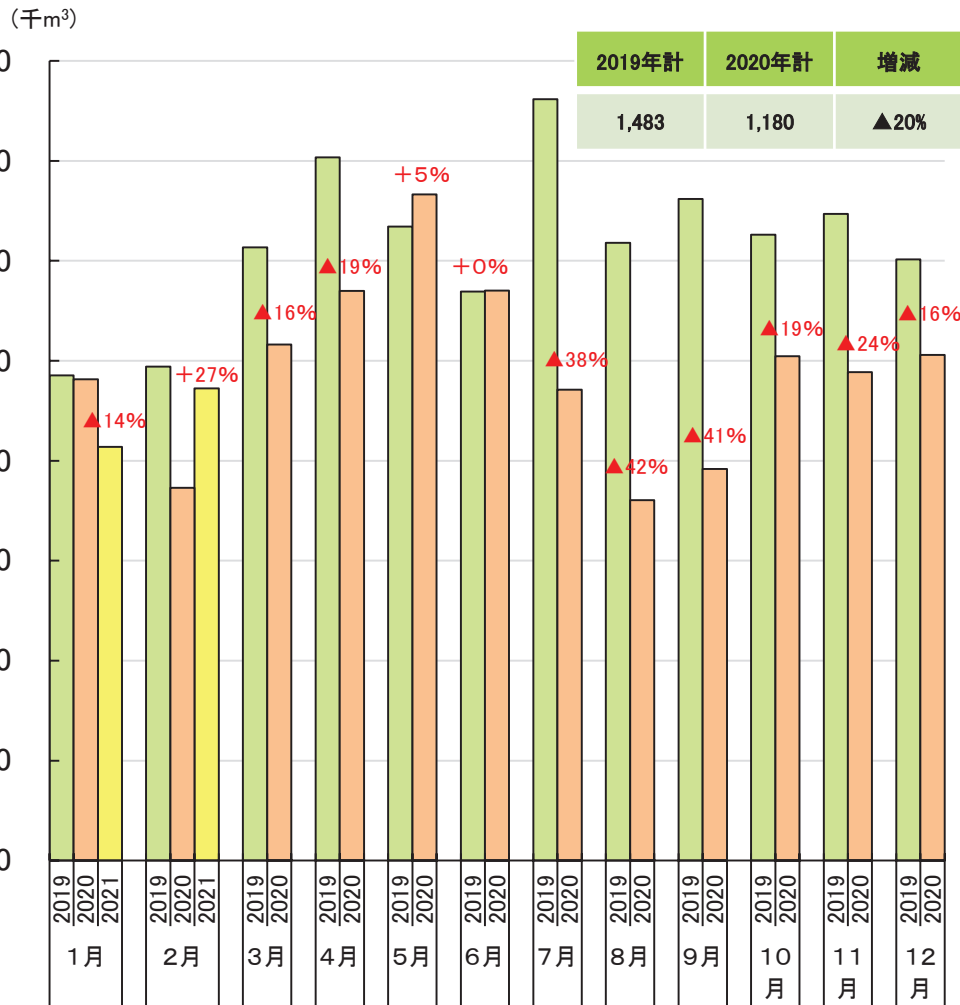
資料: 米国商務省「住宅着工統計」、Random Lengths: Lumber price guide (Framing Lumber Composite Price.)

米国における住宅着工戸数と製材価格の推移

日本向けコンテナ運賃の推移

2. 北米からの木材輸入量

- 2020年のカナダからの製材輸入量は、前年比▲20%の減。同年夏以降、大幅な減が続いていたが、年明けから持ち直しの兆しあり。本年2月は、前年同月比+27%増。
- 同年の米国からの丸太輸入量は、前年比+4%の増加。カナダで、最大手の丸太輸出業者が伐採を停止したため、同国からの丸太輸入が激減。米国産丸太に代替需要が発生。本年2月は、前年同月比+105%増。



カナダからの製材輸入量

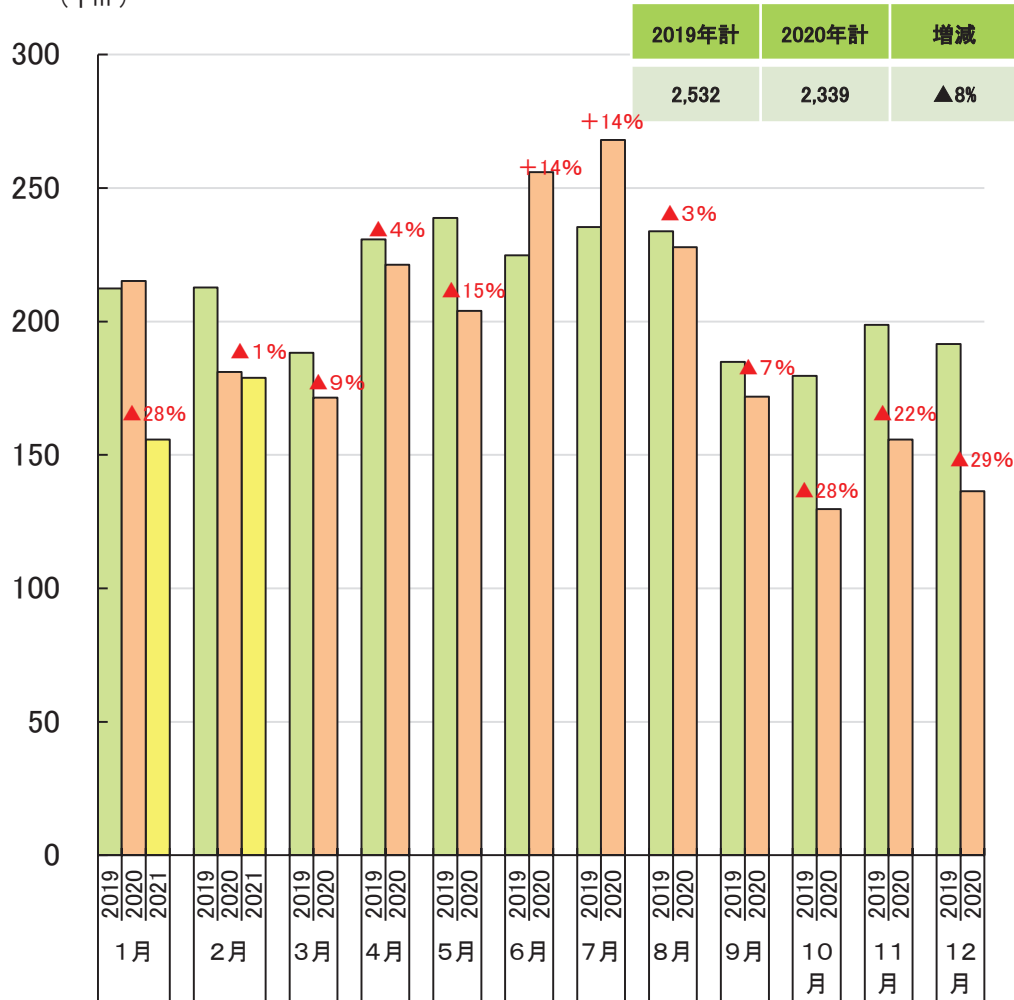


米国からの丸太輸入量

3. 欧州からの木材輸入量

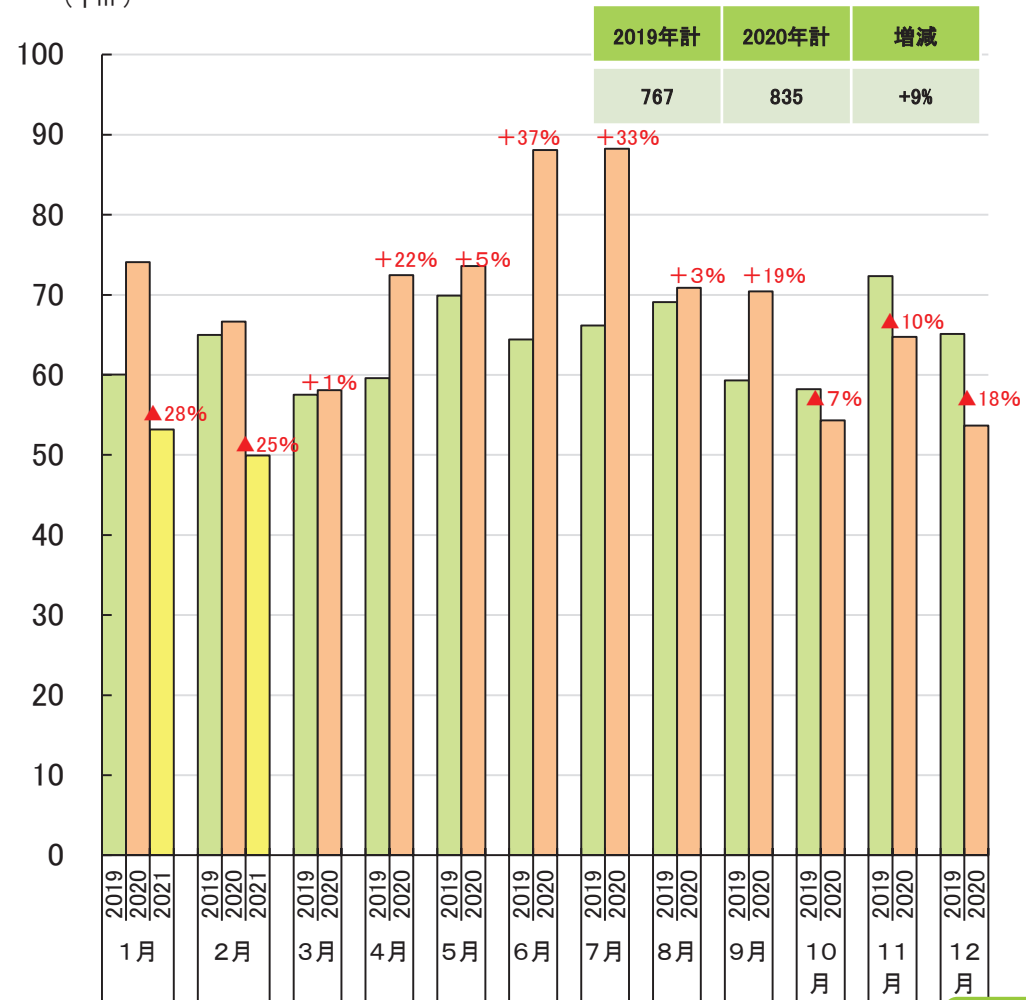
- 2020年のEUからの製材輸入量は、前年比▲8%の減。昨年10月以降、前年比で減少傾向が継続。本年2月は、前年同月比▲1%の減。
- 同年のEUからの集成材輸入量は、前年比+9%の増。昨年夏までは、前年比で増加がみられたが、昨年10月以降、前年比で減少傾向が継続。本年2月は、前年同月比▲25%

(千m³)



EUからの製材輸入量

(千m³)



EUからの集成材輸入量